

令和 6 事業年度
決 算 報 告 書
(第 21 期)

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 31 日

国立大学法人岡山大学

令和6年度決算報告書

国立大学法人岡山大学

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	17,276,000,000	17,488,899,177	212,899,177	(注1)
施設整備費補助金	1,278,000,000	1,933,069,878	655,069,878	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	2,885,000,000	2,730,625,634	△ 154,374,366	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	21,000,000	10,000,000	△ 11,000,000	
自己収入	45,891,000,000	47,129,553,366	1,238,553,366	
授業料、入学料及び検定料収入	7,605,000,000	6,786,903,263	△ 818,096,737	(注4)
附属病院収入	37,449,000,000	39,189,643,148	1,740,643,148	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	837,000,000	1,153,006,955	316,006,955	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,850,000,000	7,275,798,103	1,425,798,103	(注7)
引当金取崩	580,000,000	694,284,128	114,284,128	(注8)
長期借入金収入	746,000,000	617,287,000	△ 128,713,000	(注9)
貸付回収金	8,000,000	9,132,500	1,132,500	
目的積立金取崩	266,000,000	897,686,516	631,686,516	(注10)
引当特定資産取崩	0	0	0	
国際卓越研究大学研究等体制強化助成	0	0	0	
大学運営基金取崩	0	0	0	
計	74,801,000,000	78,786,336,302	3,985,336,302	
支出				
業務費	61,973,000,000	64,210,898,299	2,237,898,299	
教育研究経費	24,827,000,000	23,107,066,267	△ 1,719,933,733	(注11)
診療経費	37,146,000,000	41,103,832,032	3,957,832,032	(注12)
施設整備費	2,044,000,000	2,560,356,878	516,356,878	(注13)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	2,885,000,000	2,334,596,034	△ 550,403,966	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,848,000,000	7,100,536,888	1,252,536,888	(注15)
貸付金	17,000,000	14,141,800	△ 2,858,200	
長期借入金償還金	2,034,000,000	2,028,961,557	△ 5,038,443	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
国際卓越研究大学研究等体制強化助成事業費	0	0	0	
計	74,801,000,000	78,249,491,456	3,448,491,456	
収入－支出	0	536,844,846	536,844,846	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金及び基幹運営費交付金が措置されたことにより、予算額に比して決算額が212,899,177円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった事業の採択により、予算額に比して決算額が655,069,878円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、受入額の減により、予算額に比して決算額が154,374,366円少額となっています。なお、授業料等減免費交付金が396,029,600円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料免除、入学料のクレジットカード納入開始等により、予算額に比して決算額が818,096,737円少額となっています。なお、授業料免除(授業料等減免費交付金)は補助金に含まれています。
- (注5) 附属病院収入については、高額医薬品の購入額増加及び診療報酬の新たな項目の算定や保留レセプトの減少等により、予算額に比して決算額が1,740,643,148円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、版權及び特許権収入や駐車料収入の増加等により、予算額に比して決算額が316,006,955円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究収入及び間接経費収入等の増加により、予算額に比して決算額が1,425,798,103円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、賞与と退職給付の増加により、予算額に比して決算額が114,284,128円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、予算段階では予定していなかった借入不用額が生じたため、予算額に比して決算額が128,713,000円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算額に比して決算額が631,686,516円多額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、経費削減等により、予算額に比して決算額が1,719,933,733円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、人件費の高騰、施設・医療機器整備及び高額医薬品の購入額増加・医療材料費の高騰等により、予算額に比して決算額が3,957,832,032円多額となっています。
- (注13) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が516,356,878円多額となっています。
- (注14) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が550,403,966円少額となっています。なお、授業料等減免費交付金の396,029,600円は、授業料等免除に使用しております。
- (注15) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,252,536,888円多額となっています。